



開園から10年。福岡市西区「かなたけの里公園」に 2022年11月下旬、アウトドアフィールドが新設オープン！ 名称は「CO_YARD KANATAKE」（こやどかなたけ）に決定！

自然豊かな里山での農体験が楽しめる「かなたけの里公園」では、泊まれる農体験を実現するためのキャンプサイトやカフェ等を含む関連施設「CO_YARD KANATAKE」を新たに整備・運営いたします。



■ 天神・博多から約30分。新たな地域活性化拠点 —公園に泊まって農体験—

福岡市西区の南部に位置し、脊振山系から連なる山並みを背景に、市内有数の田園地域を活かした広大な自然の恵みを十分に感じられるロケーションの「かなたけの里公園」は、2012年の開園以来、バーベキューや農業体験、自然観察など、魅力あふれる「里」の暮らしを体験できる場所として、全世代を含んだ多くの方に親しまれてきました。

近年、自然災害やコロナ禍、急速なライフスタイルの変化から、山や自然を楽しむ人が増加しています。そこで、休日はもちろん平日でも都市と自然を自由に行き来できる、循環型公園として新たにキャンプサイトを整備し公園に泊まって農体験などを楽しめるようになります。また宿泊者だけでなく公園に立ちよる人たちにもひと時を楽しんでもらえるようなサービス拠点も新設。その名称を「CO_YARD KANATAKE」に決定いたしました。

公園マップ



名称・ロゴの由来

農地につきものの「小屋」と泊まれる「宿」を連想させる響き、CO（みんなの）-YARD（庭）という新しい意味合いを込めた名称です。
ロゴマークは実際の建物を横からみた形状を再現しています。

■「CO_YARD KANATAKE」でできること



「CO_YARD KANATAKE」では、収穫体験やキャンプ、カフェ、シャワー、アウトドアグッズの物販などを楽しめます。

- ✓ 季節の農体験泊（野菜づくりや米づくりなど）
- ✓ キャンプ
（オートサイト 15区画、フリーサイト 15区画）
- ✓ カフェ（manucoffee運営のmanuastand）
- ✓ 炊事棟 ✓ シャワールーム（3室）

■ CYCLCE CYCLE PROJECT、目指す「3つのアップサイクル」体験



かなたけの里公園の開設から10年。「森」や「農」が持つ大きな可能性を感じ培ってきました。レクリエーションとしての体験だけにとどまらず、農林業の仕組みづくりや自然環境の保全、地域活性化など、地域課題の解決につながるヒントを見つけることができてきました。そこで、「里山と都市の新しい関係」を作り、さらなる価値を生みだす取り組み「CYCLE CYCLE PROJECT」を構築。産官学民の連携により、森林や農地からなる環境資源の利活用に取組み、普段の暮らしにとりこめる環境にやさしい行動を促進していきます。そして、人や地域のつながりを大切にしたい体験型の学びや活動を実践し「里山のアップサイクル」にアプローチしていきます。

(1) 資源のアップサイクル

フォーカスしたい「資源」は、自然環境、土地、森林、田畑、農作物といった「里の恵み」。里山や田畑は活用することが保全につながります。誰もが楽しめる“そと遊び”の中に「里の恵み」を感じられるような“新発見”、“追体験”の機会を提供することで、それぞれの価値観に変化を生み出します。

(2) 暮らしのアップサイクル

日々の生活の中に取り入れる“特別ではないアップサイクル”とは？たとえば、捨てるものから何かを創造すること、生ごみを活用して肥料にし、花や野菜を育てるといった、小さな工夫。都市の便利さと自然の豊かさの両面を知り、それぞれの経験から発想力を育みたくさんの工夫の創出を目指します。

(3) つながりのアップサイクル

コンパクトな都市として知られる福岡。多様な価値観が入り混じり、魅力的な「ひと・もの・こと」に恵まれたまちです。新しい関係性が生まれるポテンシャルを秘めた福岡と位置づけ、地域とのつながり、都市と農村のつながり、産官学民のつながり、世代を越えたつながりなど、さまざまな接点をデザインします。

■ かなたけの里公園とは

広大な敷地の中で農作業や自然の遊びが体験できる西区の公園です。果樹園や田畑があり、米づくりやブドウづくりなどの農作業を体験できたり、竹を使ったクラフト教室やそば打ち教室などの体験型プログラムも実施しています。施設内には、バーベキュースペースもあり、道具のレンタルもあるため手軽に楽しめます。広い原っぱや雑木林自体も子ども達の遊び場となり、たくさんの生き物や草花とのふれ合いなども通して、自然と共生する「里」のすばらしさを体感できる公園となっています。



■プロジェクトパートナー

CYCLE CYCLE PROJECTをはじめ、CO_YARD KANATAKEについては、多くのステークホルダーと産官学民で連携をとった運営体制で進めています。中でも以下の2者は、ともに本事業に取り組んでいただく中心的なパートナーです。

manucoffee (店舗名：manuastand)

福岡市中央区の大名・春吉・薬院にあるコーヒー屋。街と人とカルチャーを繋ぎ、この街の良さを再発見する場所を提供。

福岡をもっと住みやすく、魅力的にしたいという想いから、コーヒーかすを再利用した有機肥料開発など、コーヒーを通じて街をデザインする挑戦を始めています。

<https://www.manucoffee.com>

九州大学大学院 芸術工学研究院 高取千佳研究室

ランドスケープ・エコロジーの視点で、人と自然との共生・持続可能でより豊かな地域社会の形成に向け、研究・実践活動に取り組む。

「自然環境を生かした社会的共通資本」である「グリーンインフラの創出」に向け、地域の関係者と一緒に考えながら将来のビジョンを描いていく実践活動を行っています。

<https://takatori-lab.com>

■ CO_YARD KANATAKE (こやーどかなたけ) 施設概要

運営主体	かなたけの里公園 (チーム里の環代表企業：株式会社エスティ環境設計研究所)
所在地	〒819-0035 福岡県福岡市西区金武1805-2 (かなたけの里公園 第7駐車場内)
面積	6,100㎡ (うち建造物 約200㎡)
規模	地上1階
延べ床面積	194㎡ (新管理棟144㎡、炊事棟50㎡)
店舗	受付、シャワー(3室)、カフェ、休憩スペース、物販スペース、トイレ
駐車場台数	150台 (自転車・バイク駐輪可)
着工	2022年7月

■会社概要 (指定管理者 代表企業：株式会社エスティ環境設計研究所)

所在地	福岡市博多区須崎町12-8
創業	設立：1998年4月 (組織変更：2000年6月)
代表取締役	澁江 章子
登録	建設コンサルタント(建22第7032号 都市及び地方計画部門、造園部門) 一級建築士事務所(福岡県第1-12191号)

<お問合せ>

「CO_YARD KANATAKE」※取材に関するお問い合わせは下記にご連絡いただきましたら担当へお取次ぎいたします。

かなたけの里公園 (チーム里の環代表企業：株式会社エスティ環境設計研究所)

担当：松本、森永 メール：coyard.kanatake@step-i.co.jp ・電話：092-271-3606